

後期基本計画基本施策別一覧表

基本施策25 スポーツ活動の推進	めざす まちの姿	体力や年齢に関わらず、誰でも趣味や目的に応じて気軽にスポーツに触れることができ、生涯スポーツに親しむことで元気で生きがいにあふれたまちをめざします。 また、「スポーツ立市」を掲げ、市民一人ひとりがスポーツに触れることを通じて、心身の健康と幸福を実感できるまちをめざします。
-------------------------	---------------------	---

現状	課題	個別施策の方向性 【(★)は総合戦略に関連する取組】	主な取組	主な取組に対する具体的内容の例示
<p>◇「元気な宍粟」の実現をめざし、ラジオ体操の普及やウォーキングコースの設定など、市民が生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境づくりに取り組んでいます。</p> <p>◇地域や関係機関と連携し、マラソン大会、ロードレース大会等のスポーツ大会を実施することで、市内住民、市外住民の交流を図り、市の魅力のPRにつなげています。</p> <p>◇少年期からのスポーツ意欲と競技力の向上を図るため、関係機関と連携し、トップアスリートを招いた教室等を実施しています。</p> <p>◇スポーツ大会出場奨励金制度により、全国大会等に出場する選手や団体に対する支援を行っています。</p> <p>◇カヌー競技場の整備やカヌー競技の大会誘致を行うとともに、音水湖カヌーまつりなどのイベントを通じ、カヌーに親しみを持ってもらえる機会を創出しています。</p>	<p>自立的なスポーツ活動の促進につながる取組が必要</p> <p>スポーツ施設のあり方を整理した上での更新等が必要</p> <p>団体の活性化や自立的な活動の促進につながる取組が必要</p> <p>指導者の育成が必要</p> <p>団体の活性化や自立的な活動の促進につながる取組が必要</p>	<p>①生涯スポーツ活動の推進(★) スポーツを通じて市内外の交流を図るとともに、いつまでもスポーツに親しみ元気な生活が送れるよう、生涯スポーツ活動を推進します。</p> <p>②競技スポーツの強化と振興 少年期からの競技スポーツの推進を図るとともに、競技スポーツ大会の誘致活動を支援します。</p>	<p>①-1 市民のスポーツ活動への参加を促進するとともに、関係機関等との連携により各種スポーツ活動の場を提供します。</p> <p>①-2 ウォーキングリーダーやラジオ体操の指導員を育成し、気軽に取り組むことができるスポーツの普及促進を図ります。</p> <p>①-3 誰もが安全で安心してスポーツ活動が行えるよう、スポーツ施設の適切な維持管理を行うとともに、市内全体でのスポーツ施設のあり方を検討します。</p> <p>②-1 スポーツ団体への活動支援やスポーツ大会の実施により、競技スポーツの推進を図ります。</p> <p>②-2 トップアスリートを招いた教室等を開催し、選手や指導者の育成を推進します。</p> <p>②-3 競技スポーツの推進を図るため、競技スポーツ選手・団体への国際・全国規模の大会出場に対する支援を行います。</p> <p>②-4 カヌー競技をはじめとした競技スポーツ大会の誘致を積極的に行うとともに、音水湖の知名度向上に向けた取組や、大会に対する市民の関心を高めるための取組を行います。</p>	<p>スポーツ推進委員会各支部活動(ウォーキング大会・ベタンク大会・バレーボール大会・グラウンドゴルフ大会・キンボール大会・キッズスキースクール・丸太卓球大会等)によりスポーツ活動の場を提供</p> <p>市HP・しそチャンネル・スポ推ニュース等を活用した市民への生涯スポーツ活動の働きかけ、スポーツ推進員のウォーキングリーダー育成やラジオ体操指導員資格取得の推進、スポーツ推進員による地域での生涯スポーツの推進、巡回ラジオ体操の誘致</p> <p>・スポーツ施設や物品の適切な維持管理(修繕) ・市内全体でのスポーツ施設のあり方を検討</p> <p>・宍粟市体育協会活動補助金・宍粟市さつきマラソン大会運営補助金・宍粟市ロードレース大会運営補助金による活動支援 ・体育協会主催事業(泥んこでがんバレー、駅伝大会、スキー大会、ソフトボール大会など)への積極的な参加周知</p> <p>トップアスリートを招いたサッカー教室、バレーボール教室、ソフトボール教室等、ペップトーク講演会</p> <p>スポーツ大会出場奨励金制度(全国大会以上の出場者に奨励金を支給)による支援</p> <p>・市内小学校児童向けの少年少女カヌー教室の開催 ・聖火リレーやWMG誘致によるPR活動 ・カヌースプリントコース(1,000m9レーン)を備えた音水湖カヌー競技場の整備 ・西日本レベルの学生が出場するカヌースプリント競技の大会を誘致</p>

まちづくり指標	指標名	単位	現状値(R1実績)	目標値(R8)	数値の把握方法	目標値設定の考え方
	公共スポーツ施設利用者数	人/年	152,840	現状値を維持	担当課保有の管理台帳	過疎化や少子化などの影響により人口減少傾向にあるが、各種教室や大会を開催することによりスポーツ人口の維持を目標とする。
	スポーツや競技で全国大会等に出場する個人または団体数	件/年	47	現状値を維持	「宍粟市スポーツ大会出場奨励金交付要綱」に基づく奨励金交付件数	学校やクラブチームで活躍する選手が増えている傾向にあるが、対象者の絶対的人数が減少傾向にあるなかでも、現状値を維持していくことを目標とする。

個別連計画	計画名	計画期間
	宍粟市社会教育振興計画	H29～R3

統計等数値
<p>●(H30)スポーツ施設箇所数(施設):体育館4、プール3、陸上競技場・野球場3</p> <p>●スポーツ施設利用者数(人):(H26)152,350、(H27)145,361、(H28)150,964、(H29)149,084、(H30)145,687</p>